

チバテレミライチャンネルプロジェクト 県内小学生のプログラミング作品審査イベントを番組化！ Cygames presents CHIBA CODER CUP 2022

千葉テレビ放送株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：青柳洋治、以下チバテレ）は、第2チャンネルを子ども達を中心とした様々な方へ向けた「未来のため」のチャンネルとして運営していく「チバテレミライチャンネルプロジェクト」の一環として、県内在住の小学生を対象としたプログラミング作品を募集し審査する「Cygames presents CHIBA CODER CUP 2022」を開催し、その最終審査会の模様を特番にして放送します。

昨年に続き2回目の開催となるコンテスト、今回のテーマは「みんなのための『あったらいいな』」。身の回りのちょっとした不便を解決するツール、こんなゲームがあったら面白い！といったアイデアを県内小学生から募集し、のべ236件のエントリーがありました。その中から事前審査で選ばれた5作品を制作した子供たちが審査員の前でプレゼンし、2022年の優勝者を決定しました。優秀な作品には優秀賞、優勝者にはクリエイティブ向けPCとTech Kids Grand Prixの3次審査進出権を贈呈。また、株式会社Cygamesより特別賞のCygames賞としてデジタルガジェットが贈呈されました。

司会を務めたのはIT企業の役員と芸人の二足の草鞋で活躍する厚切りジェイソンさんと泉水はる佳チバテレアナウンサー。教育・IT業界の最先端の審査員の方々が選んだ、今年の優勝作品は一体どんなアイデアなのか、子供たちの「ミライ」的で柔軟な発想力にご期待ください！

■放送情報

Cygames presents CHIBA CODER CUP 2022 ファイナルプレゼンテーション

2022年12月4日（日）19:00～19:45 チバテレミライチャンネルで放送

司会進行：厚切りジェイソン、泉水はる佳（チバテレアナウンサー）



チバテレミライチャンネルプロジェクト 県内小学生のプログラミング作品審査イベントを番組化！ Cygames presents CHIBA CODER CUP 2022

応募作品

『Scratch』をはじめとしたプログラミング言語を用いて開発されたオリジナル作品。
※ロボットや電子工作等、特殊なハードウェアを必要とする作品は応募不可

応募資格：千葉県在住の小学生であること

テーマ：みんなのための「あったらいいな」

共催：千葉県教育委員会、千葉テレビ放送株式会社

協力：Tech Kids Grand Prix運営事務局

審査員

千葉県教育委員会 教育長 冨塚昌子氏

株式会社Cygames エンジニアマネージャー 藤井崇渡氏

株式会社市進 代表取締役会長 小笠原宏司氏

柏市立手賀東小学校 校長 佐和伸明氏

千葉工業大学 情報科学部情報ネットワーク学科助教 中川泰宏氏



厚切りジェイソン

1986年アメリカ ミシガン州生まれ。17歳でミシガン州立大学に飛び級で入学。卒業後、イリノイ大学大学院に進み、修士課程を修了。

現在もIT企業の役員も務めており、学校で必須化された英語・プログラミング・金融にも対応可能。

また、独自の節約術などお金に対する考え方が好評を得ており、新たな一面を見せている。

